

学校だより



# 山と語る

令和5年4月6日

NO. 1

## 新入生のみなさん ご入学 おめでとうございます 在校生のみなさん 進級おめでとうございます

薄川や校庭に咲く満開の桜と保護者の皆様に温かな目で見守られる中、109名の新入生が、やや緊張した面持ちで体育館に入場してきました。学校長式辞の「ご入学おめでとう」の言葉に答えて「ありがとうございます。」と立派にごあいさつでき、「1年生になったら」も元気に歌えました。退場する時は、担任の先生が分かって安心したのか、表情が少しほころんだように感じられました。



新入生を迎えるために、式場や教室、廊下の飾りつけや1年生に配るものを机の上に揃えていくなど、新6年生が春休み中に登校し、心をこめて準備してくれました。そんな温かな思いも届いたのではないかと思います。



## 令和5年度新任職員紹介

(web 上では個人情報保護の観点から  
個人名の掲載は控えさせていただきます。)  
4月1日付で、  
教頭を含む8名の職員が赴任いたしました。

保護者や地域のみなさんと連携し、  
山辺小の子ども達のために、努めてまいります。  
どうぞよろしくお願ひいたします。



## 連絡

### 1 欠席等の連絡について

体調不良等で欠席する場合は、Home&School で連絡をお願いします。新入生については、システムへの登録が済むまでは、連絡帳、電話(32-2619)またはFAX(37-1173)へお願いします。電話の場合は、7時50分以降にご連絡ください。

### 2 下校及びスクールバス(SB)発車時刻について

原則、5時間授業の際は14:35下校, SB 14:45  
また、6時間授業の際は15:25 下校, SB 15:35です。  
詳細については、学年だよりをご覧ください。

### 3 早退等で迎えに来る場所について

早退等で迎えに来ていただく場所は、保健室か教室とします。お子さんの安全確保のため、担任・養護教諭等職員が立ち会って保護者の皆様に直接お引渡し致します。また、その際は車でお越しになることが多いと思われます。学校東の駐車場はスクールバスや行事等で利用する大型バスが出入りするので、北側部分には駐車しないようお願いいたします。

# 始業式～校長先生のお話～

山辺小学校のみなさん、おはようございます。

そして、進級おめでとうございます。一つずつ学年があがりましたね。

こうして今日、始業式を迎えることができました。この後、6年生と先生たちでみなさんの分まで心を込めて1年生を迎えます。入学する1年生109名を合わせて、全校で586名のみなさんと令和5年度をスタートできることをとてもうれしく思います。桜も満開で、まるで私たちのことを応援してくれているかのようです。

今日は、山辺小学校の新しい一年のスタートの日です。新しい先生、新しいクラスや教室との“出会いの日”です。きっと、いつもより少し緊張した気持ちで登校したのではないかと思います。久しぶりに友だちに会うのが楽しみだったり、クラス替えがちょっと不安だったり。でも、それはとても大事な経験です。

コロナもだいぶおさまってきて、いよいよもとの生活に戻っていきます。新しい時代、「新時代」の幕開けです。そこで、令和5年度のキーワードは…「挑戦！」です。

新しいことにどんどん挑戦しましょう。失敗を恐れずにどんどん挑戦していくと、その分だけ心も体も成長していきます。いいと思ったことをやって失敗しても、先生は絶対に叱ったりしません。むしろ挑戦したことを探めてくれると思います。

もちろん、挑戦することは新しいことだけではありません。縄跳びで50回跳べる人が、100回跳べるように頑張るのも「挑戦」です。青空のお友だちが、参観日にお家の人の見ているところで、縄跳び100回や200回に挑戦している姿を見て、とても感動しました。25m泳げる人が50mに挑戦。家で勉強を毎日30分やっていたのを1時間にしてみる。これも挑戦です。自分は、今年は何に挑戦しようかと、これから考えてみるのもいいでしょう。

小さなことでもいいのです。コツコツと積み重ねていくことが、やがては大きな力となっていきます。

そしてもう一つみんなにお願いしたいのは、お互いを認め支え合うということです。WBCの野球で日本代表チームは、見事世界一になりました。チームの一人一人がみんなで雰囲気を盛り上げている様子がテレビを観ていても伝わってきました。誰かがヒットを打ったりホームランを打ったりすると自分のことのように喜んでいましたね。前半なかなか打てなかつた村上選手がようやくヒットを打った時には、大谷選手が心から「よかったです。」と声をかけていました。たった一言ですが、その一言に仲間を想う熱い思いが込められていたように思います。村上選手が苦しんでいたのは、誰もが知っていました。だから、その苦しんでいる仲間が活躍したときには、本当にチームの誰もが嬉しかったのだと思います。

私は、みなさんにそんなクラス、チームをつくって欲しいと思っています。クラスの誰かが何かに挑戦したり、がんばったりしているときには、みんなで応援し合う。苦しんでいるときにはみんなで励まし支え合う。山辺小学校のどのクラスもそんな温かいクラスにならいいなと思います。そして、クラスだけでなく学年、山辺小学校全体が一つのチームのようにならいいなと思います。

今日から新年度がスタートしました。みんなで力を合わせて、最高の「チーム山辺」をつくりましょう。